



# はんとんぼく

医療法人 静和会  
浅井病院  
老人ケアセンター浅井  
新検見川メンタルクリニック  
社会福祉法人ゆりの木会  
ゆりの木苑

広報 ◆浅井ヘルスケアグループ◆ No. 2175 27-46 平成27年11月13日

## 第38回 浅井ヘルスケア・グループ文化祭開催される

文化祭実行委員長 安井 利子

11月7日（土）に第38回文化祭を開催しました。心配された天気は曇りでしたが、午前中は晴れ間が見られるほどでよかったです。

例年2日間で行なっていた文化祭でしたが、今回は初めての1日だけの開催となりました。実行委員会では、1日をどう行なうか検討していきました。文化祭は、患者さんたちが日頃行なっている活動の成果を発表する場です。午前中は、音楽療法の成果を披露してもらいました。ただ、時間が伸びてしまってお迷惑をかけてしまったようです。デイケアの発表の時は、観客が少なかったのは残念でした。午後は、安藤多恵さんのコンサートとパントマイム&風船パフォーマンスのステージでした。午後のプログラムで悩んでいた時、パントマイムのパンらんこと村上さんから Fax が届きました。村上さんに連絡しようと、私のイベント用住所録を開けた時、はんとん木まつりで歌っていただいた安藤さんの名前を見つけました。早速電話したら、快く引き受けて下さいました。これで長らく悩んでいたプログラムがあつという間に出来ました。

文化祭での一番の魅力の模擬店は、栄養科のおかげで少ないスタッフでも対応出来るようにと考えてもらいました。土曜日のため、スタッフが集まらないと考えていたのですが、予想を裏切ったの沢山の協力をいただき、感謝、感謝でした。土曜日だからあまり来院者はいないのではないかと甘い考えのせいで、模擬店が13時には完売状態となって、多くの皆さんにご迷惑をかけることになってしまいました。

初めての1日開催。大いに反省すべきことがあります。準備期間が短かったことや、そのため PR 期間も短くなってしまいました。その反省点を踏まえ、次回に生かしていきたいと思っていますので、皆さんどんどん気づかれたことを教えて下さい。今までの継承ではなく、ぜひ新しい文化祭を作っていきましょう。



## C棟イベント会場

### ○ふれあいコンサート

リハビリ部 戸村 崇宏

ふれあいコンサートは、音楽療法での練習の成果を披露する大切なイベントです。皆さんステージに上がり、緊張にも負けず、堂々と歌う姿は胸を打つものがあります。

今回は患者さんの自作の詩を歌に乗せ、皆で歌う場面も見られました。静かな景色の浮かぶとても良い詩でした。それを一生懸命歌っている皆さんとのチームワークも素晴らしかったです。会場に来られた方も一緒に歌詞本を見ながら歌い、ステージと一体となっておりました。

ビートルズの歌を上手に歌われる方、本人が乗り移ったように歌われる方、お腹からしっかりと声を出して歌われる方、ステージに立つ人の、その人らしさや、新たな一面を発見でき、とても楽しい時間でした。

そして、今回は、自作の歌をピアノで歌われる方もおり、その心地よいメロディや素敵なコード進行にびっくりしました。もっと聴いてみたかったです。

笠嶋道子先生をはじめ音楽療法の皆さま、会場で一緒に歌ってくださった皆さま、そしてステージに立って堂々と歌を披露してくださった皆さまありがとうございました。また来年も楽しみにしています！



### ○安藤 多恵 秋のコンサート

リハビリ部 作田 滋

午後1時よりC棟多目的ホールにおいて、安藤 多恵さんによるコンサートが開かれました。安藤さんは地元東金市広瀬のご出身で、音楽大学の声楽科を卒業されています。コンサートではミュージカルの曲を中心に、中島みゆきの「地上の星」も取り混ぜながら5曲程披露されました。ソプラノの伸びのある歌声がすばらしく、皆聞き入っていました。



### ○パントマイム&風船パフォーマンスショー

リハビリ部 作田 滋

全国各地で活躍中のパンらんさんによるショーがありました。ロボットや操り人形のようなパントマイムの動きや、目隠しをしながらいくつかの風船を組み合わせる作品を作る様に、特に子供達は目を輝かせていました。クイズやチャレンジコーナー、ショーで作った作品のプレゼントもあり、皆楽しい時間を過ごす事ができました。



## ○病院作品展示コーナー

リハビリ部 門脇 康弘・永井 亜理沙

今回の作品展示では、編み物、切り絵作品、陶芸作品、PhotoPicnic など活動でみなさんが作った作品を飾ることが出来ました。秋らしいきのこ、秋の写真パネル、などあたたかみを感じられる作品がそろった事で、みていただいた皆様の心に残っていただけたのではないのでしょうか。

OT の作品展示では陶芸作品や自作の絵などが飾られました。どの作品も個性豊かな表現で、それぞれ良さがあり、思わず立ち止まって見てしまう作品がたくさんありました。展示作品会場の近くでふれあいコンサートも開催されていることもあり、より多くの方が足を運び作品に目を向けてくださっていたように思います。出展された方の中には、出品する際に嬉しそうに作品を見せ私に説明して下さいました。お部屋に置いたままになっていた作品達も披露する場がありきっと喜んでいただいていたことでしょう。出展した方々は当日、堂々と置かれている作品を見て、自身も堂々と誇らしげな表情を見せていました。



## ○抹茶コーナー

リハビリ部 田中 美保

メンバーの疲れやすさに配慮して今年は午前中だけの運営とさせていただきました。

熟練した所作、存在するだけで醸し出される和やかな雰囲気。これまでの活動を通して得られた技術を自然なものとして昇華し、素敵な時間をつくりあげることができたと思います。できる限りの心づくしでもてなさせていただきました。

来てくださるお客様との素晴らしいひとときを、そして素敵な出会いに感謝し、これからも精進していききたいと思います。

是非来年もまた気軽な気持ちで、美味しいお抹茶とお菓子を楽しみにいらしてください、今年以上のもてなしをさせていただきます。



## ○喫茶レインボーコーナー

リハビリ部 長尾 俊宏

今年も文化祭で「喫茶レインボー」の営業をさせていただきました。

当日は、曇天のため気温が上がらずに、暖を求めてかホットコーヒーの注文をたくさんいただきました。また、一緒にケーキも注文していただき、12時過ぎには用意していた30個のケーキが完売しました。ご来店頂きました皆様には御礼申し上げます。

ここで、喫茶レインボーより重大なお知らせがございます。長年営業させていただきました



喫茶店ではございますが、このたび営業形態を変更させていただき関係上、11月13日より、しばらくの間休業をさせて頂くこととなりました。1ヶ月程度での営業再開を予定しておりますので、その際には紙面にてお知らせ致します。

毎週、喫茶レインボーを楽しみにしてお来し頂いておりましたお客様には、急なことで大変申し訳ございませんが、新しい喫茶レインボーにご期待ください。

### ○老健施設展示コーナー

老健施設・相談室 戸田 章吾

老健コーナーでは、パネルによる老健紹介、利用者の皆さんの作品展示、健康チェックコーナーを行いました。

作品展示では、入所者の浅井泰子さんの美しいパーチメントを始め、皆さんで力を合わせて作り上げた貼り絵や、ご利用者様が作られた作品を多数展示させていただきました。どの作品も丁寧な仕上がりで、ペーパークラフトは細部まで作り上げた作品の数々に、みなさん見入っていらっしやいました。

健康チェックコーナーでは、今回も血管年齢とストレスチェックを行いました。

毎回のように来てくださる方も増え、指にセンサーを3分間取り付けて測定出来、簡単に結果が出ることに驚かれています。

本来であれば測定中はリラックスしていただくのが良いのですが、少々緊張されている方もいらっしやいました。

今回もたくさんの方に来ていただきましてありがとうございました。



### ○ゆりの木苑展示コーナー

ゆりの木苑 銅銭 公一

ゆりの木苑コーナーでは、ご利用者様が普段の趣味活動でおこなっている作品を中心に展示をしました。

文化芸能展にも出展した達筆ぞろいの書道の作品を中心に、その他には大きな模造紙に折り紙を貼りあわせ、今の時期にぴったりの紅葉をテーマとした作品や、紙粘土で作られたご利用者のたくさんの作品、俳句や塗り絵など個人の作品などが並びました。どれも、ご利用者の方々が精魂込めた作品に出来上がりました。当日は、ご自身の作品を観に来られ、飾られている作品に大変喜ばれておりました。ご利用者の皆様方も、文化祭で披露出来る事を楽しみに、日頃の趣味活動に励んでおります。



### ○クイックマッサージコーナー

リハビリ部 君塚 昭美

今年もC棟スタッフミーティングルームを会場に、クイックマッサージを行いました。マッサージをお受けいただいた方は17名、椅子の稼働率は53%で、これは昨年と同様でした。多目的ホールから聴こえてくる心地良い演奏をBGMに、ゆったりとした雰囲気の中での施術となりました。皆さんとてもリラックスされている様子でした。

今年も多くの方に、盲導犬のキーホルダーとぬいぐるみをお買い上げいただきました。日頃の募金とともに、日本補助犬協会へ送らせていただきます。ありがとうございました。

最後になりますが、今年も準備から片付け、そして当日受付をしていただきました職員の皆様、ご協力ありがとうございました。



### ○保育所展示コーナー

保育所 中村 敬子

今年も秋の親子レクリエーションで作った作品を展示させて頂きました。毎年、この作品作りが近づくにつれ、子ども達も、どんな作品を作ろうかと、お父さん、お母さんと相談してアイデアを出し合います。材料は、子ども達と散歩に出掛け集めた、どんぐりや松ぼっくり、木の実などの自然物です。遊びの中でも、材料に触れ、イメージを膨らませました。年々、仕上がりもグレードアップし、親子で作上げた作品は、素晴らしいものとなりました。作品を見に来て下さった方の中には、「毎年、素敵な作品で、かわいいものばかりね」と言って下さったり、「懐かしいな～何年前になるかな・・・」と当時を思い出されてる方も、いらっしゃいました。 どんぐりや木の実、松ぼっくりが親子の手によって、素敵な作品となり、訪れてくれた方の心を和ませていたひと時でした。今年も、沢山の方に来て頂きました。ありがとうございました。



### テニスコート会場

#### ○地域支援コーナー

リハビリ部 地域生活支援センターゆりの木

村松 純子

テニスコートの一角に地域コーナーをいただき、地域生活支援センターで行っているオランダフォークアートと手工芸の作品を展示販売させて頂きました。オランダフォークアートの作品は、はんでん木まつりでも毎回好評で、昼頃には多くの作品が売り切れることが続いており、担当職員からは「もうそろそろ飽きられたのじゃないかしら・・・」との不安の声も聞かれていましたが、そんな心配はどこ吹く風、やっぱり昼頃にはほぼ売り切れてしまいました。手工芸作品は文化祭の時期に合わせて暖かなマフラー類が多く出品されましたが、当日は季節はずれな暖かさで難航しましたが、終わってみれば多くの作品を気に行ってお持ち帰り頂きました。また、



今年は例年にはなかった絵葉書や写真、4コマ漫画や手作りのスケジュール帳、ぬり絵も出品され、その芸術性の高さにお客様から称賛の声を頂き、店頭に立った職員も誇らしく感じました。

地域生活支援センターゆりの木では多数の事業を受託していますが、今回出展させて頂いたプログラムのように、地域活動支援事業として様々なプログラムも行っています。地域の中で新しい福祉サービスが広がる中、まだまだ日中活動として期待される役割があるものと感じており、今後も利用者様に喜ばれるようなプログラムの提供をスタッフ一同力を合わせて続けて行きたいと思っております。



### ○デイケアバザーコーナー

リハビリ部 門脇 康弘

文化祭当日は秋晴れで気候にもめぐまれ、ぽかぽかとしたなかの開催でした。今回もデイケア・バザーでは普段デイケアで作成した陶芸、籐工芸、手工芸の作品を販売させて頂きました。お手伝いしてくださるメンバーも多く、また学生のお手伝いもあり普段にも増してみなさんの作品をいろいろな人の元へ届けることが出来ました。

はじめての試みとして、陶芸、籐工芸はその場で値段を決めて販売するというフリーマーケット方式を試みましたが、お客様方との交渉もよい経験になったのではないのでしょうか。

文化祭が一日となり、場所もいつもとは違いテニスコートとなりましたが、多くの人の笑顔を見る事ができ、良き日となりました。



### ○OTバザーコーナー

リハビリ部 黒川 彩子

毎年 OT バザーでは、手工芸作品と陶工芸作品の販売を行っております。時期的に手工芸作品ではニット素材（編み物作品）の売れ行きが好調です。大判のストールからベビー用まで、色とりどりの作品が並びました。その他にキーホルダーや髪飾りなど、多種多様な作品が目白押しです。一方の陶工芸作品は渋めの配色で、これまた秋を感じさせる色使いです。手工芸・陶工芸ともに、作品は手作りのためすべて1点ものです。お気に召された作品があったら早い者勝ちです。特に陶工芸は、同じような作品に見えて大きさや色の乗り具合がまったく異なっているため、隣に並べて見比べる方も多かったです。ご年配の方から小学生、はたまたベビーちゃんまで、たくさんの方に足を運んでいただきました。患者さまの手作り作品と説明をすると驚かれる方も多かったです。それほどまでにクオリティが高いと、自惚れているスタッフであります。



## ○作業療法園芸販売コーナー

リハビリ部 秋元 千香

今年もサツマイモの詰め放題を行いました。なんと、紅はるかを一袋100円で。出血大サービスです。「そんなに安くて悪いわね」「それじゃ赤字じゃないのよ」「大きいのをいかに多くつめるかよね」等井戸端会議をしながら、これでもか!!と言うほど袋に詰めるベテラン主婦たち…さすがです。袋を限界まで引っ張ったために、切れて中身が溢れる事態も多数目撃。主婦の勢いに完敗…ですが、その勢いのおかげで13時にはサツマイモ、無事に完売致しました。ちなみに…今年のサツマイモ『紅はるか』は、6月5日に植えられ、すくすく育ち10月27日に無事収穫されたものです。毎年鶴ノ澤農園さんの多大なるご協力のもと、入院患者さん・デイケアメンバーさん・サンフラワーさんの利用者さん達と共に畑仕事させて頂き、文化祭で販売する事となりました。サツマイモの袋詰めを楽しみにしているという嬉しい声を励みに、これからも皆さまと協力し農耕を行いたいと思います。またのご利用お待ちしております。



## ○活動交流コーナー

リハビリ部 小山 裕介

今年の活動交流はアイロンビーズを行いました。アイロンビーズとはやったことがある人も多いと思いますが、その名の通り型にビーズを入れてアイロンでビーズを溶かしてくっつけて一つの作品にするというものです。今回の台紙はオーソドックスなものばかりではなく、ミッキー、ミニーや妖怪ウォッチ、さらにはスターウォーズまでの台紙を用意しました。各コーナーが始まるとすぐにたくさんの子供達が「あれがいい」、「これ作りたい」と参加されていました!!一生懸命に台紙と格闘しながら作っていた子供達が印象的でした。中には子供達のお父さんやお母さんも眉間に皺を寄せながら集中していた方もいらっしゃいました。仕上げの工程はスタッフが行うのですが、「まだ～」と待ち切れない子供や、じっと仕上げの過程を見続けている子など様々でした。基本的にはスタッフは立ったままで過ごし、かなり疲れました……が、そんな楽しそうな子供達と触れ合い楽しかったなと今感じています。



## ○棟前庭会場

### ○ステップうどん

リハビリ部 青山 慶明

STEP では、恒例の「ステップうどん」を実施。晴天とは行かなかったが、幸い雨が降ることなく過ぎました。今回もステップうどんは、非常に好評で、お昼頃には完売となりました。今年のはんてん木まつりよりステップうどんの新たな売りは、STEP スタッフで栄養士の布施職員の手作りさつま揚げです。豆腐とはんぺんをベースに作られており、体に良くヘルシーで、頭にも良いという一石二鳥の優れ物。自画自賛!

大盛況の中、利用者職員の方々もお手伝いに駆けつけて頂き、お客様を待たせることなく温かいうどんを出すことが出来ました。ステップ利用者さんは、もうステップうどん

の作業は慣れたもので、大変助かりました。

これからも STEP スタッフ力を合わせて、美味しいうどんをサービスしたいと思います。来年もグレードアップしたステップうどんを期待して下さい。最後に、今回の文化祭でステップうどんの応援に駆けつけて頂いたメンバー皆様、病院職員の方々、本当にありがとうございます。



### ○似顔絵コーナー

リハビリ部 山本 みや子・小川 眞理子

薄い曇りが広がる空のもと文化祭が始まり。おうすけ先生の似顔絵コーナーには、お1人の方や親子、兄弟、夫婦など次々とお客さまがいらっしゃいました。

一枚色紙に、兄弟や親子3人で書いて欲しいと希望される方もいらっしゃいました。それぞれ順番を待ちながら前の方が出来上がるのを見ていました。緊張した顔をして椅子に座った方も、おうすけ先生が「色白ですね」「野球やってるの?」「おしゃれですね」など、話し掛けると緊張がほぐれて笑顔に。出来上がると「きれい!」「若いね」「かわいい」と、みなさんそれぞれ満足した様子です。毎年書いてもらっているとと言う方も多くみられ、「パラパラ漫画のようにしてみるといいですよ」なんて、おうすけ先生よりアイデア。似顔絵一枚で何人もの方が笑顔になり、思い出を作れたのではないかと思います。写真は何回もとれますが、一枚一枚手がこんだあたたかい描画に大きな価値があると思いました。

おうすけ先生、ありがとうございました。また次回を楽しみにしています。



### ○プレリワークプログラム

リハビリ部 齋藤 渚

今月16日(月)からスタートする「プレリワーク」の紹介を兼ねてゲームコーナーを担当しました。運動療法の澁谷先生が考案された握力ゲームを皆さんに楽しんでいただきました。握力ゲームはタブレットの画面をタッチし数個のサイコロを振り、その出た目の合計値を握力が超えれば景品をもらえるというルールです。簡単なルールなので小さなお子さんからご高齢の方まで幅広い年齢層の方々に楽しんでいただきました。日頃、握力を計る機会がないため景品がもらえなくても試しにやってみたくないと挑戦する方もいらっしゃいました。

その横にはプレリワークプログラムの紹介コーナーを設けました。また、デモンストレーションとしてメタ認知療法の紹介スライドを流しました。患者様で興味を持たれた方たちが足を止めていました。また、職員からも質問があるなど手応えを感じました。





## ○各種模擬店

栄養科 五木田 有子

今年の文化祭は、11月第1週目の土曜日の開催とあって気温も暖かく前日の準備もスムーズに進んで行きました。今回は土曜日の開催ということもあり模擬店のお手伝いの人数も少ないこともあり、栄養科で調理したものを会場で提供するという運用を行うようにしました。メニューは「焼きそば・フランク・メンチ・豚汁・おしるこ・ゼリー・麦茶・



カルピス」でシダックスから「おでんとスピン」を行いました。

焼きそばは栄養科で焼き、会場でパック詰めをして販売、お汁粉もお餅は加熱しないで食べられる「焼きもち」を使用。カルピスもペットボトルを使用し、麦茶は栄養科で作りました。豚汁もお豆腐や、白菜、ねぎも入りとても美味しく仕上がりました。

文化祭の事前会議では食数が出ないことを予想し昨年より100食程減らしましたが、予想以上に、来客があり、早い時間に完売してしまった模擬店もありました。来年は、もっと食数を用意したいと思います。

模擬店の責任者としては「お客様が美味しく食べられるようなメニューを考えること」、「お手伝いの方が負担が無く楽しく参加できること」、「文化祭以外に3食の給食を作っている栄養科が無理なく模擬店メニューを調理できること」を考え、メニューや食材料、提供方法を考案しています。患者様からは“模擬店の食品が大変美味しかった”とのお言葉を頂きとても嬉しかったです。ご協力してくださったスタッフの皆さん、ありがとうございました。また来年も、温かく美味しいメニューを皆さんに提供できるよう頑張りたいと思います。



2015 Asai Health Care Group Autumn Festival

医療法人静和会 第38回 **文化祭**

11月7日(土) 10:00~15:30 雨天決行

イベント予定

- 各種コンサート・作品展示・バザー・
- 模擬店・喫茶レインボー・
- 似顔絵コーナー・茶道コーナー・
- クイックマッサージ・活動交流コーナー

マスコットキャラクター はんでんぼーくん

●歌手 安藤多恵コンサート.....13:00~

●村上孝志 パントマイムショー...13:30~

\*会場・お問い合わせ\*

**浅井病院** 東金市家徳38-1 ☎0475-58-5000

C棟 多目的ホール

11月6日(金)  
千葉日報

## 常勤就任にあたって

診療部（精神科） 永田 雅子

はじめまして。永田雅子と申します。兵庫県の神戸で生まれ、宝塚市で育ちました。宝塚歌劇は『ベルサイユのばら』を一度見に行ったことがあります。趣味というほどではないのですが、道の駅に立ち寄るのは好きです。千葉に来て生落花生を売っているのを見つけて買いましたが、茹で落花生があんなに美味しいとは知りませんでした。特技ですが、以前実家でスタンダードプードルという大型のプードルを飼っていて自宅でいつも毛刈りしていたので、少しトリミングは上手くなったかもしれません。血液型はAです。

地元の小学校中学校、県内の高校へ行き、大阪府立大学工学部応用化学科に進学しました。真面目で誠実、実直な男子学生が多く在籍する学部で、自由で夢のある分野ということは何となくわかったのですが、結局あまり興味が持てずにやめてしまいました。その後、関西医科大学に入学し、患者さんの話をしっかり聞いて人生にも関わっていける精神科医療に興味を持ち、精神科の医師になりたいと考えるようになりました。

そして医師免許を取得し、研修先を決めるときに、以前から旅行に行つて好きだった北海道に住んでみたいと考え、北海道大学病院の研修プログラムに参加しました。北海道といえば回転寿司に夕張メロン、ゆでとうきび、などと考えていた私は、案の定あつという間に太りました。

最初に江別市立病院という病院で研修しましたが、この病院は以前にいったん内科医が全員なくなってしまうということがあってから、地域医療に情熱のある総合内科の先生が沢山集まっておられました。地域の総合内科というのは本当に頭の下がる真面目で優秀で医療に熱い思いを持つ先生が多いということを知りました。その後、北海道大学病院の精神科で1年程研修しました。教科書を執筆するような先生方ばかりなのにアットホームに接していただけて、大変親切に指導して下さいました。その研修が終わるころ、なんとなく精神科の医局員になっていました。そして医局の派遣で、網走にある道立向陽ヶ丘病院という単科の精神科病院に行くことになりました。知床半島をのぞむ夕日がとても美しいところでした。オホーツクに面したこの病院に初めて行った日、医局の冷蔵庫にクリオネの入った瓶があるのを見つけ軽い衝撃を受けました。ここで前任の先生の担当を引き継ぎ、1年勤務しました。途中で妊娠した折には院長はじめ皆さんにご配慮いただいたことを感謝しています。

退職後、夫の住む千葉県柏市へ転居し、長女佳帆を出産しました。そして北海道大学病院精神科医局長の賀古勇輝先生に再就職のご相談を致しましたところ、浅井理事長にお話しをしていただけることとなり、この度、大変ありがたいことに浅井病院で勤務させていただくこととなりました。未熟者ではありますが、ご厚意に少しでも応えられるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。また、佳帆も院内の保育園でお世話になっております。親子ともども宜しくお願い致します。



新検見川メンタルクリニック 佐々院長監修の本

# 「うちのOCD (強迫性障害/強迫症)」

が星和書店より発売されました!!

浅井病院の外来待合室、新検見川メンタルクリニックに置いてありますので、興味のある方は是非ご覧ください。



朝日新聞、読売新聞の広告にも掲載されました。

戦後70年、日本の戦後は全部この中であつた!  
今、そしてこれからのを考える

マンガで読むOCD(強迫性障害)  
OCDは、繰り返される不快な感情とその苦痛を和らげようとして繰り返される強迫行為によって成り立ち、しばしば生活に強い支障をもたらす。本書は、OCDの夫の日常生活を、マンガ家の妻が描いたコミックエッセイ。

**うちのOCD**  
オーシーデー  
(強迫性障害/強迫症)

しらみずさだこ 著 佐々毅 監修  
A5判 並製 164頁 本体1,200円+税  
電子書籍版も各電子書店にて発売中!

**星和書店** 東京都杉並区 上高井戸1-2-5  
TEL.03(3329)0031/FAX.03(5374)7186  
http://www.seiwa-pb.co.jp

2-5  
0082  
ish

高校  
16  
▶合中  
千代  
03

## 第87回千葉県選手権 球場名:天台野球場

	1	2	3	4	5	6	7	計
KIMITSUCITY	0	0	0	0	0	0	0	0
浅井病院	1	0	1	0	0	0	0	2

Win!!

先制タイムリー  
頼れる3番古川



11月7日(土)千葉県選手権大会が、天台野球場で行われた。選手権大会はAリーグ、Bリーグと関係なく行われる大会で全国大会優勝経験のあるチームも参加しており、レベルの高い大会だ。

初戦はマスターズリーグから参戦したKIMITSUCITYとの対決、浅井病院後攻で試合が始まると、先発は矢島、ランナーを出すもしっかりと0点に抑え攻撃に繋げると、1回の攻撃小宮が四球で出塁し古山が犠打を決め、3番古川が右中間を抜ける3塁打で先制する。3回にも四球でランナーを溜めると6番鈴木魁が内野ゴロを打ち、その間に追加点を挙げる。その後の守りでは矢島がスコアボードに0点を積み重ね勝利した。11月14日(土)準決勝の相手はAリーグで全国優勝を何回もしている相手、京葉銀行だ。しっかりとコンディションを整え試合に臨みたい。

最後になりますが、部員関係者や職員の皆様、沢山の応援本当にありがとうございます。今後とも応援宜しくお願い致します。(文責/高山)

次ゲームは...!?

【野手成績表】 vs KIMITSUCITY

打順	名前	守備	所属部署	打数	安打	打点	盗塁	四死球
1	小宮	(三)	ゆりの木苑	2	0	0	0	1
2	古山	(二)	ゆりの木苑	1	0	0	0	2
3	古川	(捕)	薬剤部	2	1	1	0	1
4	高山	(遊)	ゆりの木苑	1	0	0	1	2
5	片岡	(左)	ゆりの木苑	3	0	0	0	0
6	鈴木魁	(投)	サンフラワー	3	0	1	0	0
7	矢島	(一)	クラーク課	3	0	0	0	0
8	野口	(右)	プロジェクト推進室	3	0	0	0	0
9	鈴木稜	(中)	ゆりの木苑	3	1	0	0	0

【投手成績表】

投手	投球回数	被安打	三振	四死球	失点	自責
矢島	7	2	6	1	0	0

11月14(土)  
天台野球場にて  
9:00試合開始

医療法人 静和会  
浅井病院

VS

京葉銀行



プレミア12より  
熱い試合をお届けします!!



第7回  
街CAFE  
さくらら

11/15(日)  
営業時間  
12:30~15:30

街CAFEさくららは「認知症カフェ」です。  
認知症カフェとはご本人や家族が、安心して過せる場所、また地域の方が  
出合える場所として、お茶を飲みながら楽しく情報を交換する場です。ま  
た相談コーナーや毎月、認知症の理解を深めるための催し物をご用意させ  
ていただいています。  
皆様のご来店を心よりお待ちしております。

11月の催し物 基調講演 13:30 ~14:30  
「歯ブラシしてますか？」

医療法人静和会 浅井病院 診療部 監物佐栄子 歯科医師  
特別養護老人ホームゆりの木苑 特養I課 片岡信明 介護士

無料相談は随時受付しております。  
お気軽にスタッフにお声かけ下さい!!



介護支援専門員や作業療法士等の  
有資格者がご対応させていただきます。

12月の予定

開催日: 12/13(日)

催し物予定

「NPOアンサンブル  
歌声コンサート♪」

1月の予定

開催日: 1/17(日)

催し物予定

- ・お琴の演奏
- ・介護保険サービス利用までの流れ  
(基調講演)

- 【場 所】 東金市東金1060-6 (就労移行支援事業所SUNFLOWER 1F内)
- 【参加費】 100円(コーヒー、紅茶、ソフトドリンク等、お茶菓子をご用意しております。)
- 【主 催】 東金認知症カフェを考える会
- 【共 催】 認知症家族交流会 穂垂るの会、城西国際大学福祉総合学部  
浅井病院、老人ケアセンター浅井、ゆりの木苑
- 【問合せ】 社会福祉法人ゆりの木会内  
認知症カフェ担当 平賀 笠原

TEL. 0475-50-8111



－利用者の方に信頼される接遇対応 あいさつ③（11月・12月）－

「病室に入るときのあいさつ」

教育研修委員会

行事予定 11月16日（月）～11月22日（日）

16日（月）	E 2 病棟・レク（カラオケ）	14:00～15:00・病棟ホール	
17日（火）	だん だ ん 会	12:15～12:45・A棟大会議室	
	病院機能向上委員会	13:30～14:30・A棟応接室	
	入退院カンファレンス	14:30～15:30・A棟小会議室	
	内科カンファレンス	15:00～16:00・A棟カンファレンス室	
	クロザリル適正委員会	16:00～17:00・薬剤部	
	経営会議（内科・老健・ゆりの木苑）	16:00～16:45・A棟大会議室	
	経営会議（新検見川メンタルクリニック・歯科・健診部）	16:45～17:30・A棟大会議室	
	九十九里中学校職場体験実習のため来院（4名・～18日）		
	老健施設・城西国際大学看護学科実習のため来訪（11名・～19日）		
	A 4 病棟・レク（ミニお茶会）	14:00～15:00・病棟ホール	
	E 2 病棟・レク（上映会）	14:00～15:00・病棟ホール	
E 1 病棟・レク（ビデオ鑑賞）	14:30～15:30・病棟ホール		
C 病棟・レク（上映会）	15:30～16:30・C棟3階食堂		
18日（水）	<b>内科二次救急（夜間）</b>		
	転倒・転落事故防止小委員会	15:00～16:00・A棟小会議室	
	院内感染・医療安全対策委員会	16:00～17:30・A棟大会議室	
	カルテパス委員会	16:00～17:00・A棟カンファレンス室	
	山武保健所精神保健相談	・小澤 Dr.	
	A 1 病棟・レク（お茶会）	15:00～16:00・病棟ホール	
	老健施設・お誕生日会		
	まさきデイサービス実地監査指導	13:30～16:00・ゆりの木苑	
ゆりの木苑・デイサービス「食」のイベント	11:30～12:30・ゆりの木苑		
19日（木）	第10回ランチバイキング	11:50～13:20・C棟多目的ホール	
	A 4 病棟・レク（排便体操）	14:00～14:45・病棟ホール	
	E 2 病棟・レク（上映会）	14:00～15:00・病棟ホール	
	E 1 病棟・レク（お茶会）	14:30～15:30・病棟ホール	
	老健施設・運営会議	14:00～15:00・老健施設	
	ゆりの木苑・豊成地区社協施設見学	10:10～11:10・ゆりの木苑	
	ゆりの木苑・運営会議	15:00～16:00・ゆりの木苑	
	ゆりの木苑・特養I課会議	16:40～17:40・ゆりの木苑	
ゆりの木苑・給食委員会	17:40～18:40・ゆりの木苑		

20日(金)	職員旅行・日帰り(つくば)	(50名参加)
	A3病棟・レク(食事会)	11:30～13:00・鈴木屋食堂
	総務課・年末調整申告書記入指導	12:30～13:30・A棟大会議室
	院長全病回診	14:00～15:30
	NST委員会	14:00～16:00・A棟小会議室
	E2病棟・レク(お誕生日会)	13:30～14:30・病棟ホール
	A1病棟・レク(カラオケ)	14:00～15:00・病棟ホール
	A3病棟・レク(カラオケ)	14:00～15:00・病棟ホール
	A4病棟・レク(全体お茶会・お誕生日会)	14:00～15:00・病棟ホール
	D病棟・レク(上映会)	15:00～16:00・病棟ホール
	ゆりの木苑・デイサービス会議	16:40～17:40・ゆりの木苑
21日(土)	<b>精神科救急(夜間)</b>	
	E2病棟・レク(お楽しみレク)	14:00～15:00・病棟ホール
	D病棟・レク(風船バレー)	15:00～16:00・病棟ホール
22日(日)	第25回東金市産業祭に健診部・認知症カフェ・看護部出店 9:00～14:00	
	老健施設・デイケアI科文化祭 10:00～14:30・ゆりの木苑	



## 医療法人静和会 浅井病院

### ●理念●

利用者中心に思考し、利用者とともに歩み、真に利用者には選ばれる病院を目指します。

### ●基本方針●

1. 自然治癒能力に敬意を払い、個人の生き方を尊重します。
2. 真心を持って医療を実践し、心の通い合うケアを提供します。
3. 心身一体として存在する個人に、総合的かつ多面的に医療を提供します。
4. いつでもどなたでも、安心して利用いただける、開かれた病院を目指します。
5. 常に自己研鑽に努め、日本はもとより世界に誇れる医療サービスを目指します。

## ◇ お 知 ら せ ◇

### 入 職

11月11日 君塚 美喜子さんがA3病棟(看護師)に入職されました。

### 退 職

11月7日 石飛 礼子さん(リハビリ部・音楽療法・非常勤)が退職されました。

### ----- 《 編集後記 》 -----

東京オリンピックの競技種目として、サーフィンが注目を集めていますね。

サーファーは波に乗るために自分の腕(パドルング)で海の沖合に出ます。

沖に出ると目の前は水平線、見上げれば太陽、青い空、緩い風に包まれ、ただひたすら波に乗り続けます。そこには非日常、自然との調和、喧噪からの脱却、無心、というような世界感があります。波に乗ることで笑顔になり、今後も波に乗り続けることを探究すると、体力維持、体幹強化、自己挑戦、健康志向など前向きなフレーズばかり浮かんできます。

興味のある方は是非トライしてみたいかかでしょうか!?

オリンピックに向けてサーフィンというスポーツが日本国中に浸透し、サーフィン業界や海岸線産業の活性化が進まないかな!?なんてひそかに願っています。 **波乗りジョニー**